

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

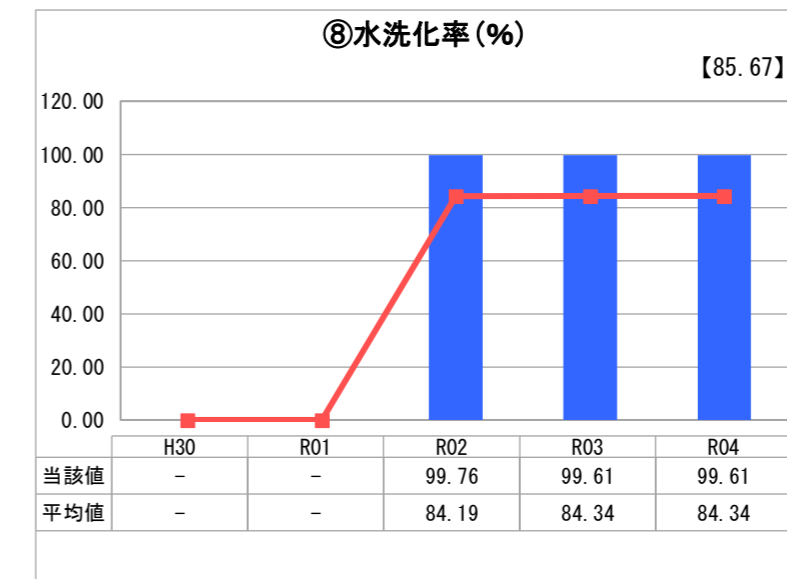
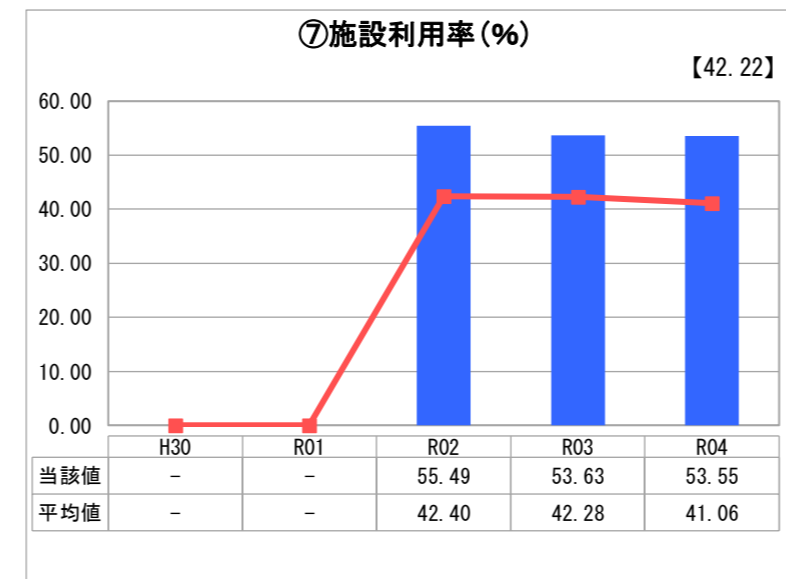
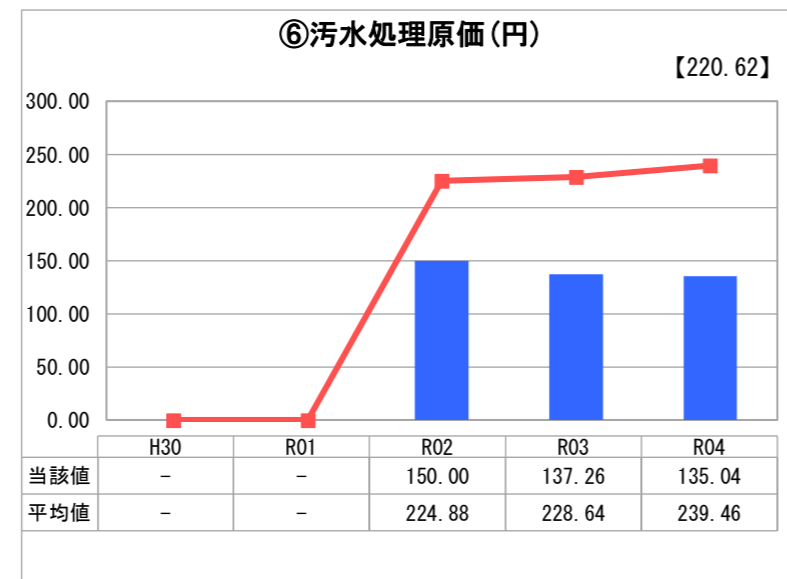
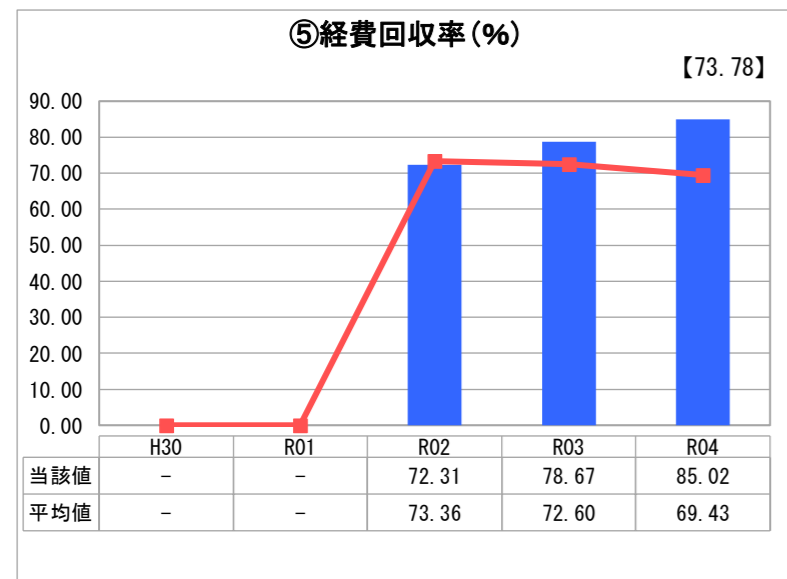
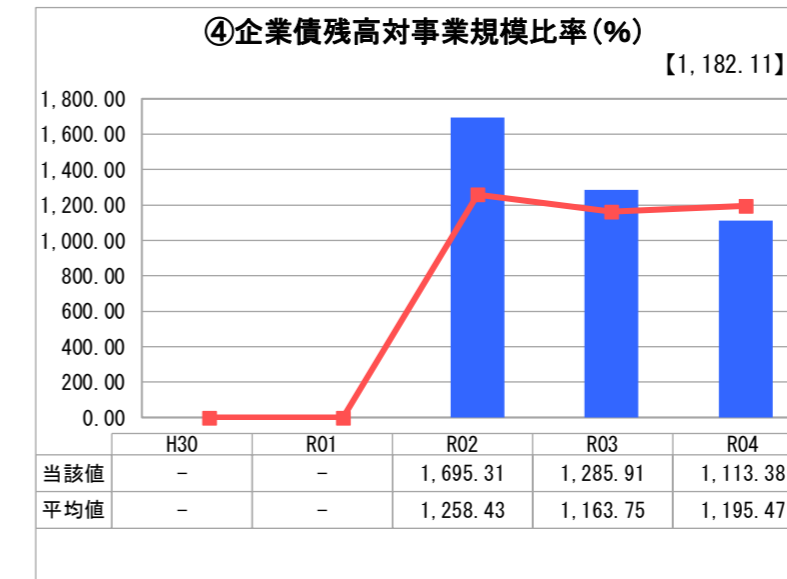
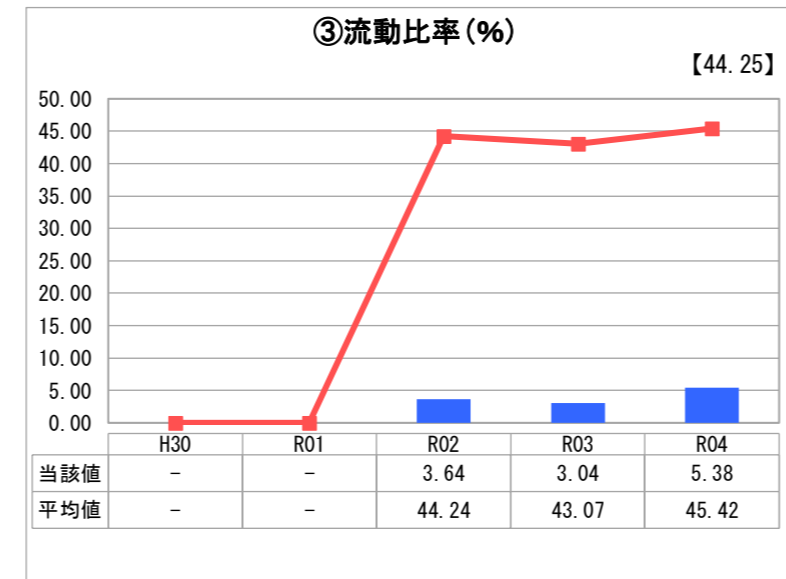
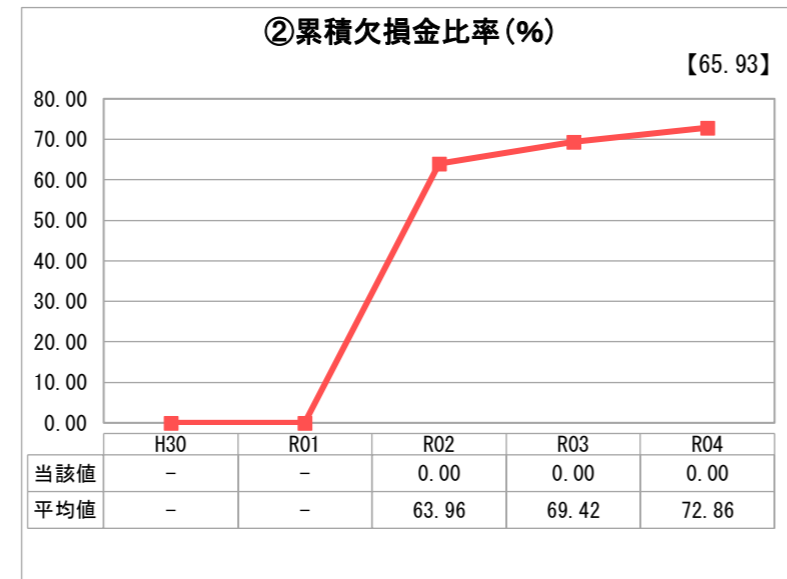
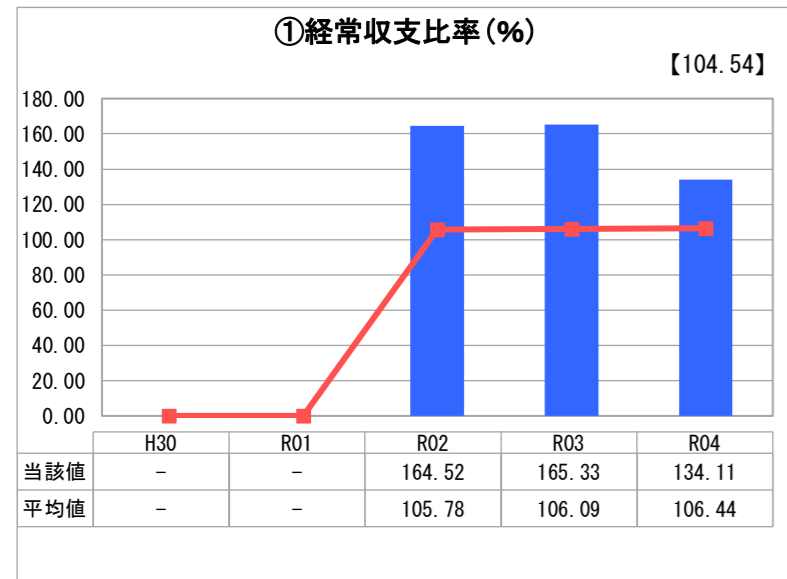
岐阜県 羽島市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	55.75	3.10	92.93	3,300

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
67,076	53.66	1,250.02
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,070	0.65	3,184.62

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率は100%を若干上回っていますが、一般会計からの繰入金に頼っている状況です。
- ② 累積欠損金比率は0%で、健全な経営が行われています。
- ③ 流動比率は100%を下回っており、企業債償還金が大部分を占める流動負債に対して、流動資産である現金預金が乏しい状況です。
- ④ 企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均と比べて低く抑えられており、適切な規模で投資が行われています。
- ⑤ 経費回収率は100%を下回っており、使用料収入だけで汚水処理費を賄えていません。使用料改定による収入増加が見込まれますが、経費削減や加入促進等にも取り組む必要があります。
- ⑥ 汚水処理原価は類似団体平均を下回っており、効率的な汚水処理が行われている状況です。
- ⑦ 施設利用率は類似団体平均を上回っており、適切な施設規模となっています。
- ⑧ 水洗化率は、類似団体平均を大きく上回っており、ほぼ100%となっています。

※数値の訂正

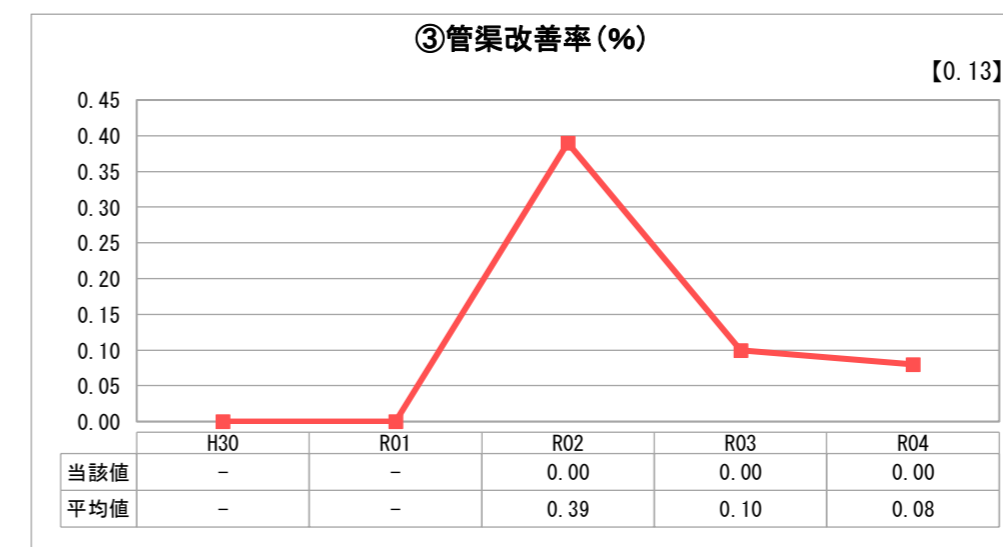
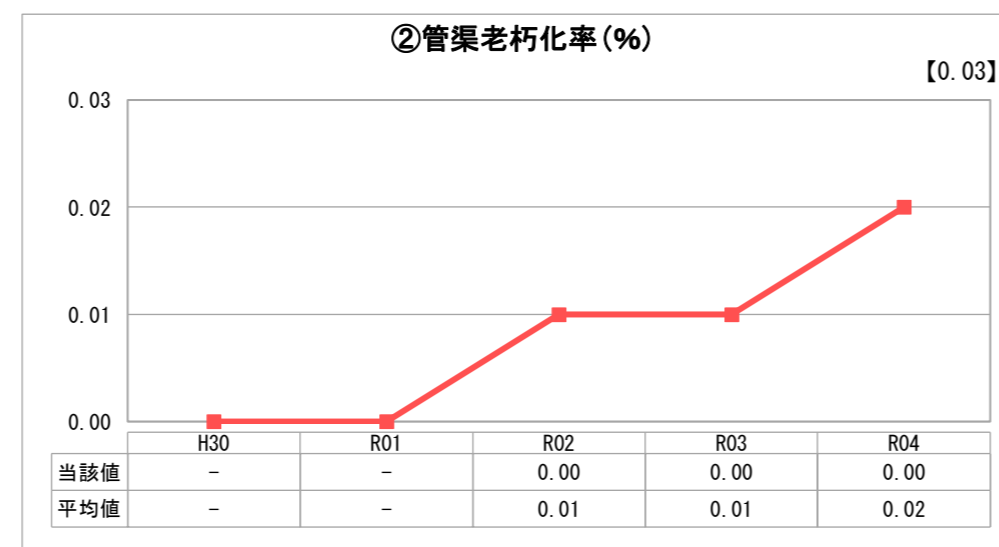
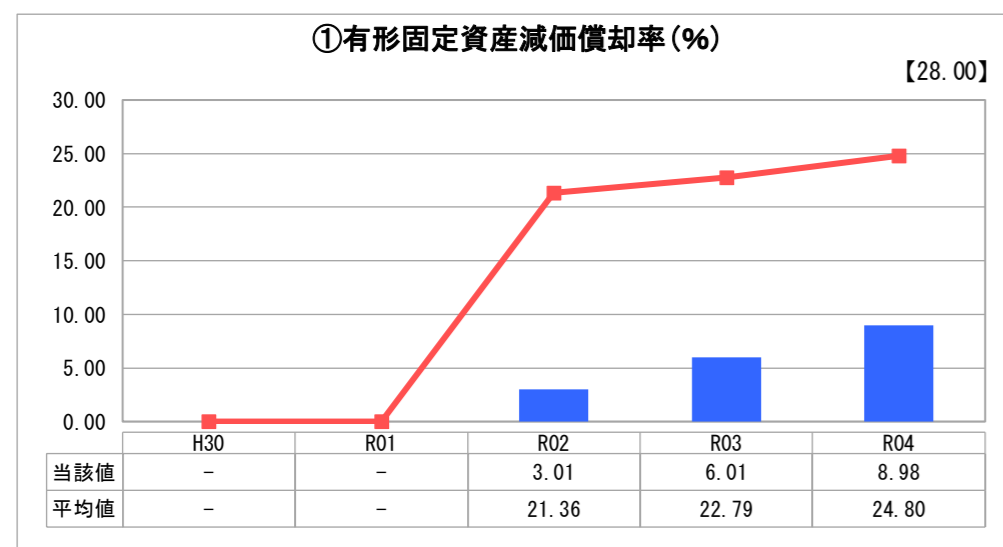
有収率 (正) 92.97

図表⑥汚水処理原価 R04 (正) 134.97

### 2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率は類似団体平均と比べてかなり低く、これは地方公営企業法を適用して3年目であり、減価償却が進んでいないためです。
  - ② 管渠老朽化率及び③管渠改善率は、管渠が比較的新しいため、0%となっています。
- 今後は、耐用年数経過に備えて、ストックマネジメント計画に基づき適切な点検・維持管理を行いながら、更新時期を推測し、改築等の財源の確保を図っていく必要があります。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

特定環境保全公共下水道区域の整備は完了しており、水洗化率はほぼ100%となっています。人口減少や節水機器の普及等により、1軒当たりの使用料収入は減少する傾向にありますので、経費削減等の取り組みを進め、財源確保に努めていく必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。